

第19回ジュニア強化練成大会 兼 平成29年度全中予選シード決め大会 開催要項

大会名	第19回ジュニア強化練成大会 兼 平成29年度全中予選シード決め大会
主催	新潟県空手道連盟
日時	平成29年3月5日(日) 開場：午前8時 集合受付：午前8時30分 開会式：午前9時30分 競技終了後(午後)強化練習 午後4時30分終了
会場	鳥屋野総合体育館 武道場 新潟市中央区神道寺南2-3-46
実施種目	①中学男子形 (現小学6年～中学2年) ②中学女子形 (現小学6年～中学2年) ③中学男子組手 (現小学6年～中学2年) ④中学女子組手 (現小学6年～中学2年)
参加資格	平成28年度小学6年～中学2年の選手で、以下①～⑥に該当する成績の者 ①平成28年度全少県予選6年生の部、男女組手・形ベスト2 ②平成28年度全中県予選個人戦、男女組手・形ベスト2 ③平成28年度全中選抜県予選中学1年2年の部、男女組手・形ベスト3 ④平成28年度全少6年の部、男女組手・形ベスト8 ⑤平成28年度全中個人戦、男女組手・形ベスト8 ⑥平成28年度北信越小中大会、男女組手・形ベスト3 但し、28年度新潟県空手道連盟ジュニア強化指定選手であること。
競技規定	競技は、全日本空手道連盟競技規定及び新潟県空手道連盟申し合わせ事項により実施する。 1 形競技 ・ トーナメント方式で2名同時に演武し、決勝戦のみ1名ずつ演武する。 勝敗は審判員5名による旗判定とする。 ・ 決勝進出者に敗退した選手による敗者復活戦(3位)を行い、3位2名による第3第4シード決めを行う。 ・ ベスト4までを全空連第1指定形とし、同じ形を繰り返しても良い。 準決勝は全空連第2指定形とし、決勝はそれまで使用していない第1指定形・第2指定形を含む、得意形とする。又、敗者復活戦は本戦で使用した第1指定形・第2指定形を含む得意形とし、同じ形を繰り返して演武出来る。 ・ 第1指定形・第2指定形及び得意形は、空手道競技規定の「付録7 指定形リスト」並びに「付録8 得意形リスト」から選択しなければならない。 2 組手競技 ・ トーナメント方式で行う。 ・ 決勝進出者に敗退した選手による敗者復活戦(3位)を行い、3位2名による第3第4シード決めを行う。 ・ 競技時間は1分30秒のフルタイムとし、勝敗は6ポイント差が生じた

場合、または競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。

※ 29年度新ルール導入の場合は、新ルールで行う。

※ 本大会は、全国中学生空手道選手権大会の競技規定に準じる。

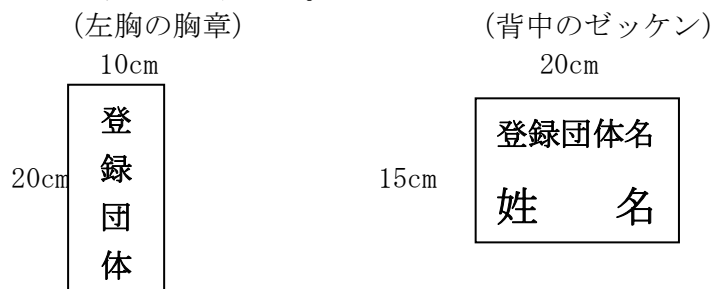
※ 形・組手の2種目に出場可とする。

※ 赤青帯は各自で全空連検定品を用意すること。

試合は1コートで行う。

服装

出場選手は、空手道衣の左胸に登録団体名を記入した胸章と、背中に登録団体名と姓名を記入したゼッケンを付ける。



安全具

組手競技においては、危険防止のため全空連検定の安全具〔ニューメンホーV・VI、拳サポーター（赤・青）、ボディプロテクター、セーフティカップ（女子は除く）、シンガード、インステップガード〕を使用すること。

表彰

各種目とも第3位まで表彰する。

参加費

参加費は、大会当日に大会本部（受付にて）へ選手が提出すること。
（1人・2,000円）

申し込み

・ 参加申込は、出場有資格者名簿に添って強化部より該当選手が所属する団体へ案内し、所属団体より平成29年2月11日（土）までに下記へ申し込みを行う。（期限厳守）

・ 送付先：第19回ジュニア強化錬成大会 大会事務局
〒953-0033 新潟市西蒲区中郷屋 31-5 大会事務局 木田義一
メールは不可。必ず郵送での申し込みとする。

保険

主催者で傷害保険に一括加入は行わないので、選手は必ず傷害保険（スポーツ安全協会等）に加入済みのうえ参加のこと。

傷害処置

競技中の怪我については応急処置のみ行うが、不慮の事故等については一切の責任を負わない。選手は必ず保険証を持参すること。

その他

- ・ 抽選は新潟県空手道連盟強化部会において行なう。
- ・ 審判は新潟県空手道連盟審判部会において行なう。
- ・ コート役員は新潟県空手道連盟強化部が行なう。
- ・ 今大会各種目で第4位までに入賞した選手は、「平成29年度開催の全中新潟県予選会」においてシードする。（優勝者は第1シード、準優勝者は第2シード、第3位は第3シード、第4位は第4シード）
- ・ この要項に記載されていない事項については、大会本部にて協議判断する。
- ・ 問い合わせ先

新潟県空手道連盟強化部 部長 古川哲也 090-8743-7480